

新型ノードトラックI1011（2次破碎機）の紹介

UBE マシナリー株式会社
産機営業部 社会インフラ Gr
井上 紗也香

1. はじめに

Metso-Outotec 社（以下 Metso）がこの度ノードトラックシリーズの新型モデル(I1011)を発売したので、その概要、特徴、仕様を紹介する。

2. ノードトラックI1011の概要

ノードトラックI1011には、インパクトタイプの破碎機が搭載されている。スクリーン無しモデルのI1011（図1）とスクリーン付きモデルI1011（S）（図2）の2種類が標準ラインナップされている。用途としてはコンクリート廃材、中硬度以下の砕石を原料からの-40mm（C40,M40）、-20mmの生産に適している。



図1 ノードトラックI1011



図2 ノードトラックI1011（S）

3. ノードトラックI1011（S）構造

図3にノードトラックI1011（S）の各機器名称を示す。

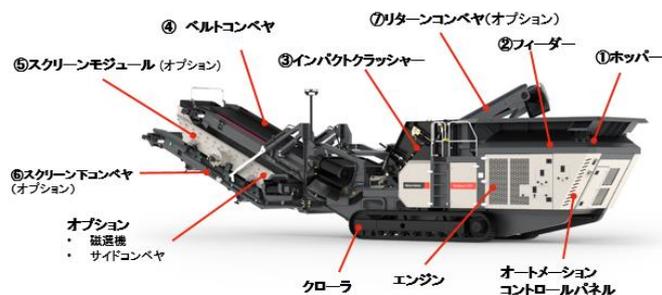


図3 ノードトラックI1011 名称図

重機により①ホッパーへ投入された原料は②フィーダー経由で③インパクトクラッシャーへ送られ破碎される。破碎された原料は④ベルトコンベヤは機外へ搬送され⑤スクリーンモジュール（オプション）で選別され、アンダーサイズは⑥スクリーン下コンベヤ（オプション）で排出され、オーバーサイズは⑦リターンコンベヤ（オプション）で②フィーダー経由で再度③インパクトクラッシャーへ投入される。

4. ノードトラックI1011（S）特徴

- ① 一次移動式破碎機との組み合わせにより現場でC40,M40、-20mm骨材の生産が出来る。
- 図4にC40の生産シミュレーションを示す。

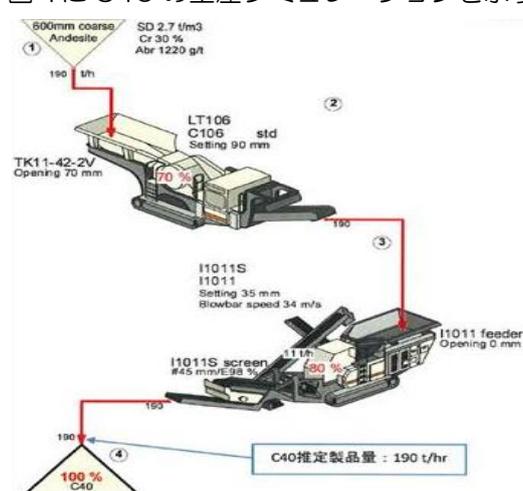


図4 LT106とI1011（S）組み合わせ例

② 高い処理能力

最大投入塊で - 200 mmを処理可能。

処理量 150~190 t/h(セット値 25 mm時)、300
~350 t/h (セット値 80 mm時)



図5 インパクトクラッシャー外観&打撃板写真

③ コントロールパネルによる集中管理



図6 コントロールパネル写真

(オプション)

⑧ リターンコンベヤ：幅500×7,800 mm

(オプション)

⑨ エンジン：CAT9.3B (280kW) 5次規制

⑩ トラック：幅400×3,800 mm (左右)

⑪ サイドコンベヤ：幅600×4,750 mm

(オプション)

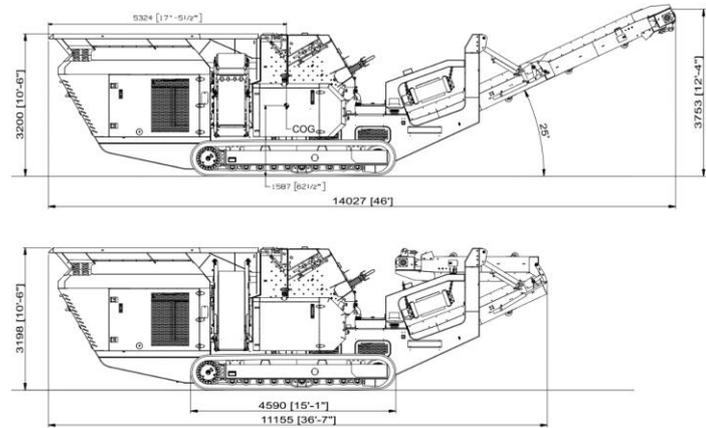


図7 ノードトラックI1011 図面

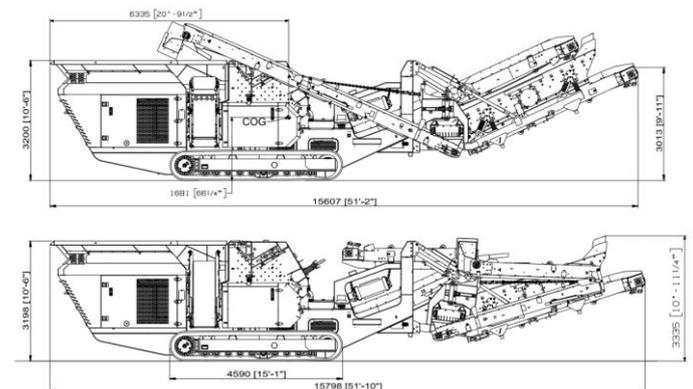


図8 ノードトラックI1011 (S) 図面



図9 ノードトラックI1011 (S) 写真



図10 ノードトラックI1011 (S) 写真

5. ノードトラックI1011 (S) の仕様

① 寸法、重量 (運転時) (スクリーンM付き)

長さ：15,600 mm

幅：5,300 mm

高さ：3,800 mm

重量：41.5 トン

② ホッパー：5 m³

③ フィーダー：幅 1,060×4,250 (1段デッキ)

(グリズリースペース；38、50、65 mm)

④ インパクトクラッシャー：開口寸法 1,150×800

mm ローターサイズ：1050 mm、ローター回転数：
600rpm 最小セット：25 mm

⑤ ベルトコンベヤ：幅 1,200×9,850 mm

⑥ スクリーンモジュール：5.6m² (シングルデッキ)
(オプション)

⑦ スクリーン下コンベヤ：幅 1,200×4,500 mm



図 11 ノードトラック I1011 (S) 写真

6. おわりに

骨材資源学会誌 NO208 (21 年 Vol.52) 号にて「Nordtrack シリーズ」を紹介させていただき約 1 年が経過した。その間ジョークラッシャを搭載した J-90 を中心に日本の顧客様に浸透しつつあるこの時期に新型移動式 2 次破碎機であるノードトラック I1011 をラインナップに加える事が出来る事は非常に喜ばしい事であるとする。

ノードトラック I1011 は設備コストを抑えつつも強力なる破碎力を誇る Metso 破碎機を搭載した商品である。ノードトラック I1011 が顧客様今後の設備投資検討の参考となれば大慶の至りである。

以上